

諏訪之瀬島の御岳（おたけ）火口噴火活動

8月28日16時00分 福岡管区気象台・鹿児島地方気象台は火山の状況に関する解説情報を発表しました。（以下構成等変更）  
 火山活動の状況：諏訪之瀬島の御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が続いており、本日（28日）12時31分に発生した噴火では、噴煙が火口縁上4800mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、山上付近が雲に覆われていたため不明です。

その後、噴煙の状況は、山上付近が雲に覆われているため不明ですが、15時現在も噴火は継続しているもようです。

御岳火口では、長期にわたって活発な噴火活動が続いています。

以下略

[https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity\\_info/511.html](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/511.html)

いつものようにNICT（国立研究開発法人情報通信研究機構）サイトからひまわり8データをダウンロードして衛星データ分析ソフトEISEIで、12時40分、13時、17時30分のデータを分析しました。

17時30分のトゥルーカラー画像にも噴煙のようなものが見えます。

色合成を工夫して噴煙を見えやすくします。

ダストRGBという画像です。

噴煙はピンク色、海面は黄緑です。噴火開始直後の12時40分の画像では少ししか確認できませんが、13時の画像でははっきり見えます。

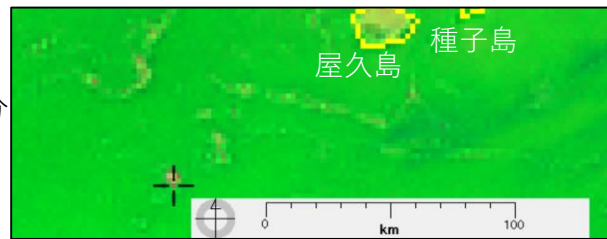


©MBC南日本放送  
<https://news.yahoo.co.jp/articles/4151a6a2781514201ac58d5e3430f7f26194a2e1>

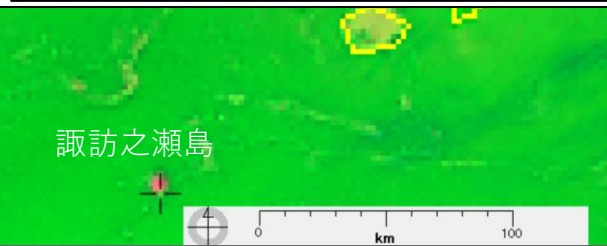


©読売新聞  
<https://www.yomiuri.co.jp/national/20210623-OYT1T50015/>

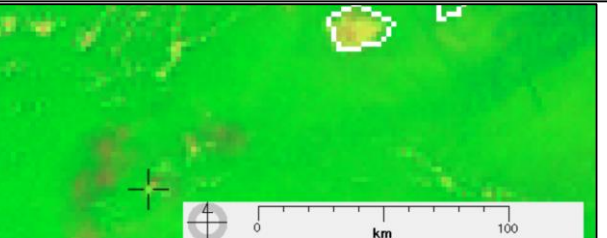
8月28日 ひまわり8 ダストRGB



12時40分

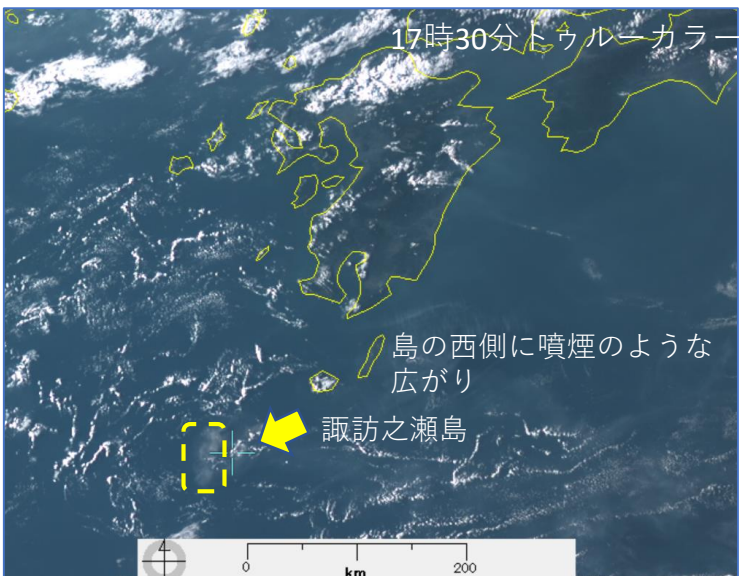


13時



17時30分

8月29日11時9分センチネル2が諏訪之瀬島を観測しました。薄く噴煙（水蒸気）が広がっています



センチネル5Pは、大気の観測をしています。

噴火に関する2つのデータです。

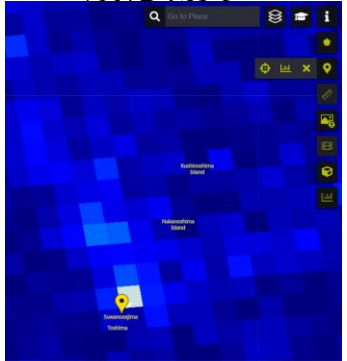
マークは諏訪之瀬島

参考資料 EOブラウザより

### 二酸化硫黄

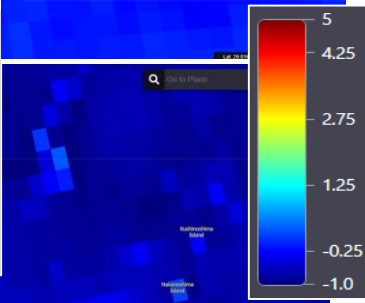
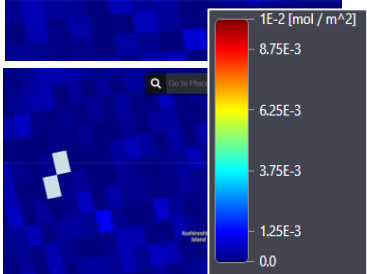
### エアロゾル指数

27日  
12:59



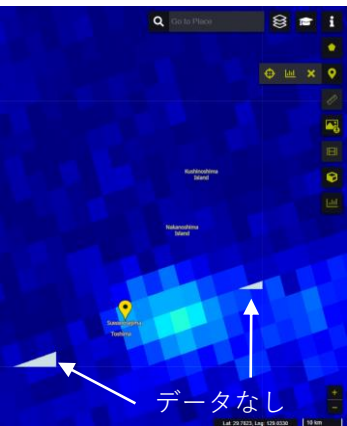
27日も予兆を示している

28日  
12:40



大きな噴火のあった28日は、二酸化硫黄もエアロゾルも数値が高くなり噴火の様子を示している

29日  
13:17



大規模な噴火は29日にはおさまったようだ

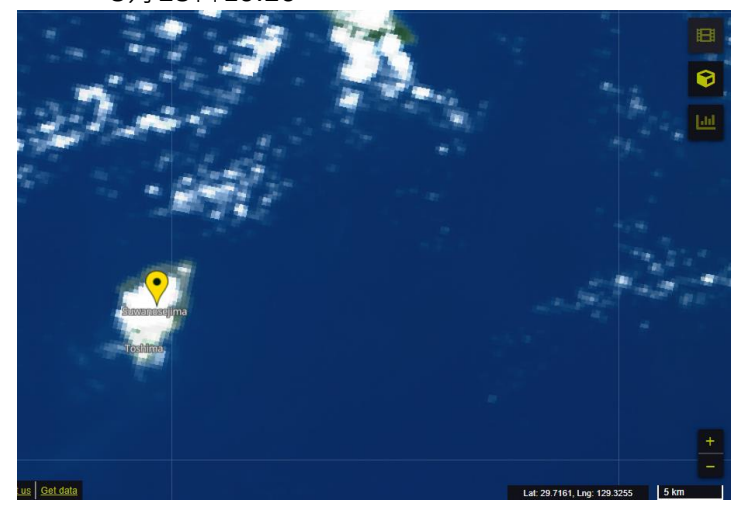
センチネル3は、広域を光学センサーで観測しています。

28日は噴火の前の観測です。

29日は噴煙が東に流れています。

センチネル5Pの観測結果と同じ傾向です。

8月28日 10:26



8月29日 10:39

